

王漁洋

橋本循著作集第三卷

はしもと じゅん
橋本 循著

▼A5判・上製函入・五二八頁・本体五、〇〇〇円十税

2020年4月刊行



中国清代初期に活躍した詩人である王漁洋（王士禎）の作品に詳細な訳注を付し、現代において最も多くの漁洋詩を味わうことができる一冊。

【目次】

凡例
王漁洋小傳
漁洋の詩論

一、揚州以前の作
禮泉寺高閣瞻眺有懷范文正公／蠡勺亭觀海ほか
二、揚州の作とその後の作
イ、揚州時代の作
高郵雨泊／送胡崑孩赴長江ほか
ロ、揚州以後の作
胡元潤畫／花朝道中有感寄陳其年三首ほか
三、四川旅行の作とその後の作
イ、四川旅行の作
題新樂驛壁寄宋荔裳／雨中度故關ほか
ロ、四川旅行以後の作
贈徐東癡四首／閔先兄西樵故書泣賦ほか
四、南海旅行の作とその後の作
イ、南海旅行の作
德州答鄭山公留別之作／入廬山口號ほか
ロ、南海旅行以後の作
憶石帆亭寄兒輩四首／題門人沈客子林屋幽居圖五首ほか

五、陝西・四川旅行の作と晩年の作
イ、陝西・四川旅行の作
蘭相如墓／故關ほか
ロ、晩年の作
答鍾聖與送芍藥／甘泉宮長生瓦歌爲林佶人作
并寄同人
王漁洋年譜
解題

◆著者略歴
明治二三年（一八九〇）福井縣に生まれ。京都帝國大學文科大學文學科支那語學支那文學專科を卒業後、立命館大學教授等を歴任し、中國の文學や思想を講じた。昭和六三年（一九八八）逝去。主な著書に『譯註楚辭』、『王漁洋』、『中國文學思想管見』等がある。
没後、橋本多ん夫人により財團法人橋本循記念會が設立、東アジア各國の留學生への獎學金給付事業、中國の傳統文化研究に對する學術賞の授與や研究助成事業などが行われている。

◎橋本循著作集全卷完結！

- ①中國文學思想管見
- ②詩經國風 ④楚辭・雜纂

▼全四卷・平均五二八頁・本体各五、〇〇〇円十税

注文書	
(書店印)	
ご担当	様冊
橋本 循著	法藏館
王漁洋	本体五、〇〇〇円十税
橋本循著作集第三卷	住所
ISBN: 978-4-8318-3733-2 C3398	お電話
お名前	

ご注文はFAX: 075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
<http://www.hozokan.co.jp> info@hozokan.co.jp

歴史・中国文学